

カリキュラムマップ (理学療法学専攻)

教育目標	1. 品格と教養を備えた質の高い医療専門職人材の育成	2. 科学的思考に基づく専門的知識と技術を備え、その発展に寄与する人材の育成	3. 健康科学の専門性を基礎にして社会に貢献できる人材の育成
	少子高齢社会の到来を背景に医療の高度化と多様化が進んでいる。様々な医療職が生まれ多職種協働による質の高い医療が求められており、本学においては高度化・多様化に対応できる質の高い医療専門職を育成する。	日進月歩の医学界にあって、知識と技術の絶え間ない向上は専門職としての社会的義務でもある。そうした責任感の下で、常に科学的な観点から専門性を応用し、その発展に寄与できる人材を育成する。	地域医療が多様性を帯び、医療専門職には医学的・社会的な対応が求められるようになってきた。健康科学を基礎にリハビリテーション医療の専門職として社会に貢献できる人材を育成する。



カリキュラムマップ (作業療法学専攻)

教育目標	1. 品格と教養を備えた質の高い医療専門職人材の育成	2. 科学的思考に基づく専門的知識と技術を備え、その発展に寄与する人材の育成	3. 健康科学の専門性を基礎にして社会に貢献できる人材の育成
	少子高齢社会の到来を背景に医療の高度化と多様化が進んでいる。様々な医療職が生まれ多職種協働による質の高い医療が求められており、本学においては高度化・多様化に対応できる質の高い医療専門職を育成する。	日進月歩の医学界にあって、知識と技術の絶え間ない向上は専門職としての社会的義務でもある。そうした責任感の下で、常に科学的な観点から専門性を応用し、その発展に寄与できる人材を育成する。	地域医療が多様性を帯び、医療専門職には医学的・社会的な対応が求められるようになってきた。健康科学を基礎にリハビリテーション医療の専門職として社会に貢献できる人材を育成する。



履修モデル例

	基礎医学研究	発達支援	地域支援	社会支援
人間の探求	医療人類学	生命倫理学	生命倫理学	医療人類学
社会の探求	法律と社会	教育と社会	教育と社会	法律と社会
自然の探求	ライフサイエンス生物学	ライフサイエンス生物学	バイオメカニクス	バイオメカニクス
言語の探求	コミュニケーション英語 異文化コミュニケーション	コミュニケーション英語 異文化コミュニケーション	コミュニケーション英語 異文化コミュニケーション	コミュニケーション英語 異文化コミュニケーション
発展科目A	筋骨格系リハビリテーション	認知のリハビリテーション	認知のリハビリテーション	認知のリハビリテーション
	痛みのサイエンス	ニューロサイエンス	予防リハビリテーション	スポーツサイエンス
	ニューロサイエンス	スポーツサイエンス	ヘルスプロモーション	ヘルスプロモーション
	スポーツサイエンス	ヘルスプロモーション	がんリハビリテーション	がんリハビリテーション
発展科目B	社会自立支援技法 児童発達支援技法 地域社会支援技法	児童発達支援技法	地域社会支援技法	社会自立支援技法

*卒業要件満たすための単位数は、教養基礎科目は、人間の探求・社会の探求・自然の探求・言語の探求からそれぞれ1科目、発展科目Aは4科目、発展科目Bは1科目の選択が必要である。

言語の探求、基礎研究の発展科目Bにおいては、自らの興味と関心のうえ選択するのが望ましい。

ただし、上記に示した発展科目B以外の選択科目は、履修モデル以上の科目を選択することも可能である。